

学校法人常翔学園 摂南大学 寝屋川キャンパス1号館



所在地：大阪府寝屋川市池田中町17-8
 延床面積：14,571.25㎡
 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上9階建
 設計・監理：(株)安井建築設計事務所
 施工：建築／東急建設(株)大阪支店
 完成：平成23年2月

S92

1975年の開設で、6学部12学科5研究科を擁する摂南大学。
 理工学部と経済学部の実験室・研究室を備える1号館は、照明にLEDダウンライトや
 Hf蛍光灯器具エネカット32+<プラス>を多用し、環境負荷の低減が配慮されています。

実学を重視し、知的専門職業人の育成を理念とする総合大学

1922(大正11)年に創設された関西工専修学校を母体に、1975(昭和50)年に開設された摂南大学。「人間力・実践力・統合力を養い、自らが課題を発見し、解決することができる知的専門職業人を育成する」を理念とし、実学を重視した実践的な教育を行っています。

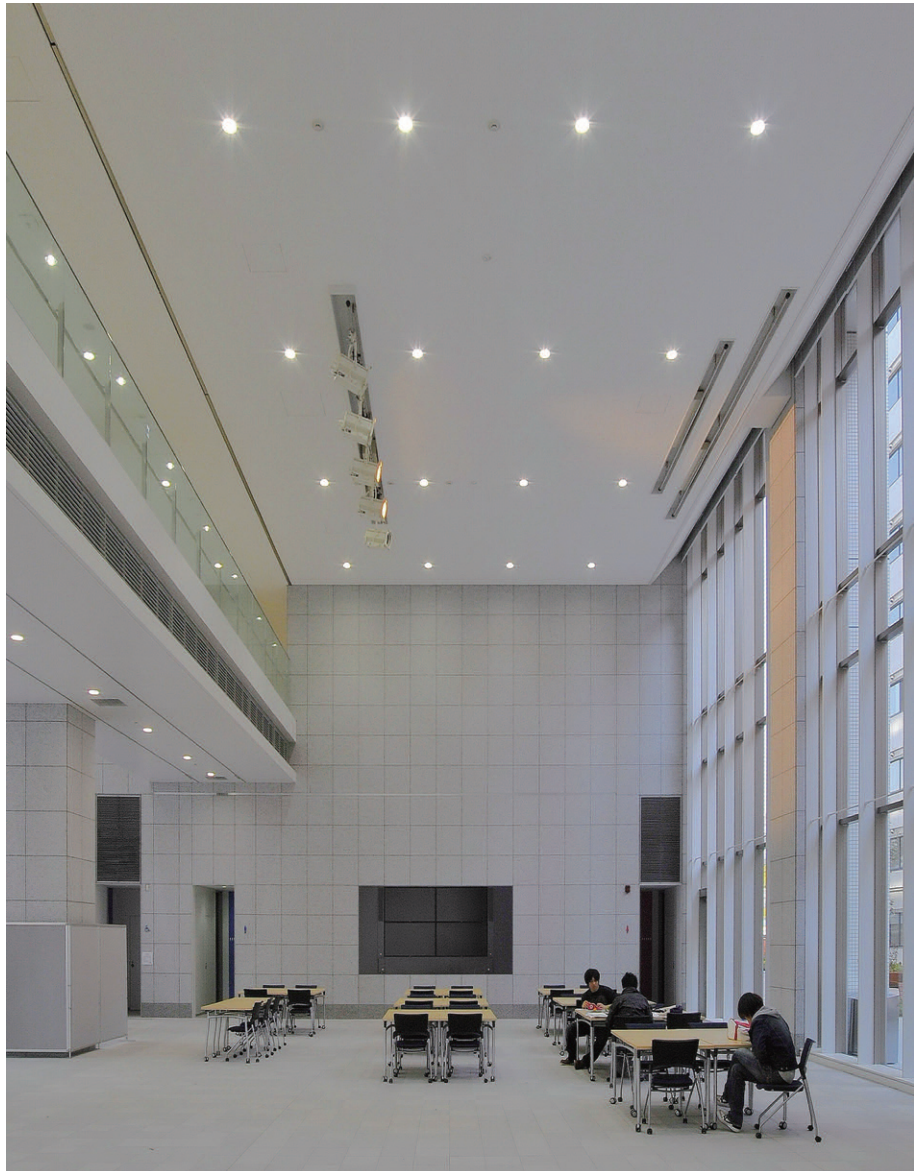
寝屋川キャンパスの1号館は、理工学部と経済学部の実験室・研究室などを備え、太陽光発電装置(16kW)や雨水活用の植栽への散水装置などを設置。照明にはLEDダウンライトやHf蛍光灯器具エネカット32+<プラス>などを多用し、環境負荷低減への配慮がされています。

省エネ・長寿命のLED照明やエネカット32+<プラス>を多用配置

1階には吹抜けの開放的な空間を設け、研究成果等の発表に使用可能なプレゼンテーションロビーを配置。その照明は、8.7mの高天井であることと、長時間の点灯を必要とすることなどを配慮し、高天井施設に適応する150Wコンパクト形メタルハイドランプ器具の明るさを115Wの低消費電力で実現でき、40,000時間の長寿命によるメンテナンスコストも削減できるLEDダウンライト9000シリーズを採用。昼白色の光色を用いて大きな窓からの外光との違和感もなく、空間全体を活気ある明るい雰囲気演出しています(平均照度700lx)。

また、1階エレベーターホールにはLEDダウンライト2000シリーズ(器具光束2,080lm、消費電力26W)を採用。ロビーと同じ昼白色を使用し、連続性のある奥行き感をもたせています。

2階から9階に配置されている各研究室や実験室などには、省電力・長寿命(24,000時間)で、初期照度補正タイプの施設用ベース照明器具エネカット32+<プラス>2灯用埋込器具を中心に採用。省電力ながら明るく、かつ遮光角25°による目の負担を軽減した照明環境が得られています(平均照度700lx)。各階共用廊下にはFHF32W1灯用埋込器具調光形を採用し、人感センサーとの連動で人がいるときは100%、いないときは25%に減光制御し、無駄な明るさをセーブして省エネを図っています。



吹抜け空間の1階プレゼンテーションロビーの照明 高天井に適応するLEDダウンライト9000シリーズを採用。活気ある雰囲気を創出しながら省エネを実現



1階プレゼンテーションロビーと連続したエレベーターホールにはLEDダウンライト2000シリーズを均等に配置



吹抜け空間が望める2階通路の照明は57Wコンパクト形蛍光灯ダウンライトを使用



8階の生命科学研究室の照明 施設用ベース照明エネカット32+<プラス>2灯用埋込器具初期照度補正タイプを整列配置(平均照度700lx)



エネカット32+<プラス>を用いた8階病態薬理研究室の照明



2階化学実験室のエネカット32+<プラス>による照明



8階の生命科学研究室の照明 エネカット32+<プラス>2灯用埋込器具を採用(平均照度700lx)



各階に設けられているコミュニケーションコーナーにはFHF32 W埋込器具2連結を採用

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
室内	LEDダウンライト	LEDD-90001W-LD9	31	LED 消費電力:115W
		LEDD-66001MW-LS1	101	LED 消費電力:6.9W
		LEDD-44001MW-LS1	71	LED 消費電力:4.5W
		LEDD-60002W-LD9	9	LED 消費電力:65W
		LEDD-20007MW-LD9	12	LED 消費電力:26W
	蛍光灯ダウンライト	FHD-51001-PM	112	57Wコンパクト形蛍光ランプ
	蛍光灯埋込器具エネカット32+<プラス>	FHR-42107D-PRJ	72	32WHf蛍光ランプ×2
		FHR-42713D-PRJ	1,230	
		蛍光灯埋込器具(高出力調光形)	FHR-41800-PD9	104